



朝礼委員会

委員長／佐藤智子

「笑顔ある朝礼」と「レベルの底上げ」を目標に掲げ取り組んで参りました。みんなの笑顔を引き出せるようになると…本気ジャンケンや美点凝視の導入、NIVの方々の力を借りて、目の届かなかった事業所の朝礼点検を実施しました。

- ・マンネリ化防止!!進化する朝礼!!
- ・美しく揃える普段の朝礼に磨きをかける
- ・朝礼コンテストの実施

5S委員会

委員長／奥泉恵美

「整理・整頓・習慣」、「不言実行」を掲げ職員による草取りボランティアや、改善シートの活用で改善案を取り入れながら活動して参りました。また事業所内での不要物を分類し他事業所への入替えなども取り組みました。

- ・事業所内のいる物といらない物の分別
- ・整理整頓、習慣を意識づけし、徹底する
- ・5S委員のレベルアップをかかる



平成30年 ひまわり

方針発表会

30.2.24 グランド エル・サン／ローズルーム



感染予防委員会

委員長／安部智恵

「全員が情報を共有し、全員が実施できる」を目標として、感染の基礎知識に重点を置いた勉強会を開催し感染予防に対する職員の意識の継続、実践に取り組んだ1年でした。

- ・正しい知識を学び、感染0を目指す
- ・1ヶア1手洗いの実践と継続
- ・パート職員の勉強会の開催

行事企画委員会

委員長／尾崎幸

運動会、灯籠コンテスト、いも煮会にご家族様より参加して頂き、入居者様、ご家族様との交流が深まりました。各行事にテーマを決め、応援団、ハリウッド、ウルトラクイズの雰囲気を楽しんで頂けるよう試行錯誤で取り組みました。

- ・ご家族様と一緒に思い出を作ろう
- ・恒例のイベントに変化をつける
- ・新しい企画の考案



デイサービス アpla

リーダー／村岡優子

①お客様が主体となり役割を持ち楽しみながらのカルチャーに挑戦していきます。②月一回の部門勉強会においてお客様への対応方法を確認し、お互い共通認識を持ち対応していき居心地の良いデイサービスにしていきます。



居住介護支援

リーダー／浜岡めぐみ

各ケアマネ同士で情報共有を密に図りながら、速やかに相談に対応できるようにしていきます。事例検討などを行い社内外の研修へ参加しケアマネの専門性の向上に努力していきます。



いいずん

リーダー／五十嵐梢

「お客様にだけでなくケアマネに選んで頂けるデイサービス」を目標に・月毎の行事や日々のレクリエーションのレベルアップ・個別リハビリのレベルアップを頑張っていきます!



接遇委員会

委員長／安藤麻衣

個人への身だしなみ改善の依頼、ANA講師による接遇研修の実施、各事業所の身だしなみのお手本となる方を選出し、「お手本になります賞」の表彰を行いました。長年、計画を実行できずにいた接遇研修を行えて本当に良かったです。

- ・見だしなみチェックの継続を行う
- ・適切な言葉遣いとは何かを検討、提案する。



平成30年 ひまわりの目標

まずはやってみよう!!

～実践から見えてくるものがある～

伝えよう、ひまわりの想いと技術

～先輩から後輩へ～



5年勤続表彰

社員さんをたくさん紹介してくださった功績をたたえ特別賞を授与。



特別賞
木村知佳

発表者、受賞者の胸元には代表、常務の手作りのコサージュ



ひまわり



給食委員会主催 2月冬の行事食 恵方巻きづくり

今年は南北東西

北
南
東
西

恵方巻きは、「自分で食べるものは自分で作る」をテーマに各部門でお客様より恵方巻き作りを体験していただきました。体験したことのない方も多く、不安の声も聞かれましたが「やればできる!!」ということがわかり、自信にもつながったようです。

株式会社ひまわり ☎ 0235-25-5145 www.himawari-s.co.jp
〒997-0834 山形県鶴岡市稻生一丁目3-5 アメニティハウスひまわり2F

ひまわり

居宅介護支援事業所・訪問介護事業所
アメニティハウスひまわり
グループホームひまわり
☎ 0235-25-5145
鶴岡市稻生一丁目3-5

エタニティハウスひまわり
☎ 0235-25-5160
デイサービス いいすん
☎ 0235-64-0604
鶴岡市稻生一丁目3-45

デイサービス
アプラ
☎ 0235-64-0302
鶴岡市稻生一丁目4-53



「大人の冬遊び」

チーム「キヤマラード」の6名は、「極寒の北海道と幻想的な氷と雪の世界に感動」
びと体験普段できないことに感動」をコンセプトに大人の冬遊びを体験して来ました。雪の影響で2時間遅れの出発。流水クルーズは断念する等予定変更はあつたものの、網走湖でのわかなぎ釣り、星野リゾートトマムでの氷に包まれたアイスヴィレッジ、秘密基地「コタ」でのバムクーベン作り、真っ白な雪原を駆け抜けたバナナボート、片栗粉を踏んでいるようなギュッギュッと音がする気持ちの良い雪道等、普段体験できないマイナス15度を楽しんで来ました。(中村)

